



廣島商業會議所

信用組合ニ關スル意見見開申書

廣島商業會議所
會頭之印

廣島商業會議所
會頭之印

4430



114
A3538



信用組合ニ關スル意見開申書
 信用組合ノ効用ニ就キテハ今
 更ニ之ガ贅辨ヲ費サズ但々
 本邦近キ機械工業ノ頓ニ發達
 スルヤ將ニ漸ク貧富懸隔ヲ見
 ントスルノ勢アリ而ルニ中産
 以上ノ社會ニ對シテハ金融機
 關モ稍々備ハレル者アリト
 氏中産以下ニ於テハ頗ル關
 如タルヲ免レズ加フルニ戦後
 經濟屈強ノ機關トシテ創定セ

大正十一年四月
天隈侯爵郵寄贈

廣島百卷會發行

テレタル農工銀行モ日ナラズ
シテ其設立ヲ完クセントスル
ニ際シテハ信用組合又ハ庶民
ニ共同銀行ノ如キモ起ラザル
ニ於イテハ其効用ヲ全クスル
コト能ハザルハ海外諸國幾多
ニ經験ノ證明スル所ニシテ亦
詳説ヲ須タサル所ナリ而ルニ
今ヲ深ク本邦現時ノ國勢民情
ヲ查察スルニ信用組合自然ノ
發達ヲ求メント欲スルモ容易
ノ業ニ非ラザルコト誠ニ明瞭

確的ノコトタレバ民度必然ノ
政策トシテ政府ハ茲ニ適當ノ
保護取締即チ信用組合若クハ
産業組合合法ヲ設ケテ以テ大ニ
獎勵誘迪セラルルトコト有ル
ヲ要ス然リ而シテ其法案ノ性
質組織等ノ條項ニ至リテハ政
府ニ於イテ既ニ成案ノ在ル有
リト聞ケバ今マ茲ニ之ヲ詳陳
セス要ハ我カ内閣ノ速ニ本案
提出ノ擧ニ出デラレムコト誠
ニ切望ニ堪ヘサル所ナリ

廣島商會發行

右商業會議所條例第四條第二
項ニ依リ此段意見見開申候也

明治三十一年十月十日

廣島商業會議所會頭桐原恒三郎

廣島商業會議所
會頭印

内閣總理大臣伯爵大隈重信殿

廣嶠商業
會議所
會頭之印